

水木しげるの妖怪 百鬼夜行展

「お化けたちはこうして生まれた」



2025年9月12日[金]～10月26日[日]

開館時間：午前9時30分～午後5時（入場は午後4時30分まで）

休館日：毎週月曜日（ただし9月15日[月・祝]、10月13日[月・祝]は開館。9月16日[火]、10月14日[火]は休館）

料金：一般950(820)円／満70歳以上470(410)円／高校生710(590)円／小中生360(240)円

※()内は20名以上の団体料金 ※身体障害者手帳、療育手帳、精神障害者保健福祉手帳又は指定難病特定医療費受給者証等をご持参の方および付き添いの方1名は無料 ※土曜日は高校生以下無料 ※9月15日[月・祝]、9月17日[水]～9月21日[日]は満70歳以上の方無料

主催：茨城県天心記念五浦美術館／NHK水戸放送局／NHKプロモーション 企画協力：水木プロダクション
会場：展示室A・B・C 後援：朝日新聞水戸総局／茨城新聞社／産経新聞水戸支局／東京新聞つくば支局／
毎日新聞水戸支局／読売新聞水戸支局／LuckyFM茨城放送／北茨城市／北茨城市教育委員会

10月25日(土)
10月26日(日)は
午後7時まで
開館

©水木プロダクション

茨城県天心記念五浦美術館

TENSHIN MEMORIAL MUSEUM OF ART, IBARAKI
〒319-1703 茨城県北茨城市大津町橋2083 Tel.0293-46-5311 Fax.0293-46-5711





がしどくろ

会期中のイベント

○ギャラリートーク付先行特別鑑賞会

水木しげる氏の長女である原口尚子氏をお迎えし、展示作品についてお話をうかがいながら鑑賞会を鑑賞します。

講師：原口尚子氏

日時：9月11日[木] 午後3時～(約40分)

会場：企画展示室

定員：50名程度(要事前申込・抽選制・無料)

当館HPより申込みください。応募締切8月29日[金] 午後4時。

○妖怪おはなし会

「おばけ 妖怪 こわい?こわくない?」

北茨城市立図書館スタッフによる、妖怪に関する本の読み聞かせを行います。

協力：北茨城市立図書館

日時：9月21日[日] 午後1時～/午後3時～(各回約30分)

会場：企画展示室出口付近(申込不要、参加無料)

○ギャラリートーク

展示会担当者が作品解説を行います。

日時：9月15日[月・祝] 午後1時20分～

会場：企画展示室(要企画展当日入場券、申込不要)

○トワイライトコンサート

出演：井坂実樹(フルート)、内門卓也(ピアノ)

日時：10月4日[土] 午後5時～

会場：エントランスロビー

定員：200名程度(要企画展入場券(半券可)、当日先着順)

○来て・見て・発見!アートツアー for kids

日時：9月27日[土] 午前10時～

会場：企画展示室、講座室

定員：小中学生と保護者5組(1組4名、事前申込先着順、保護者のみ要企画展当日入場券)

当館HPにて内容の詳細をご確認の上お申込みください。

○ワークショップ

「あなただけの妖怪を描こう マイキャラ妖怪ワールド」

墨のにじみやマーブリングなど偶然の形から想像して妖怪を描きます。

日時：10月18日[土] 午前10時～、午後1時30分～

会場：講座室

定員：各回20名程度(要企画展入場券(半券可)、当日先着順)

※各イベントは日時、内容等変更になる場合があります。

当館次回企画展のご案内

「パステルカラーな気分」

11月1日[土]～12月20日[土]

ごいっしょに

「安野光雅美術館コレクション 安野先生のふしぎな学校」

9月13日[土]～11月16日[日]

茨城県近代美術館 TEL.029-243-5111



茨城県天心記念五浦美術館

TENSHIN MEMORIAL MUSEUM OF ART, IBARAKI

TEL.0293-46-5311



2022年の生誕100周年を機に企画された本展は、これまで開催されてきた数ある水木しげる展の中でも、初めて妖怪画が作られる具体的手法に注目した展覧会です。百鬼夜行の名にふさわしく、水木しげるの妖怪画の原画約100点を一挙公開するほか、鳥山石燕『画図百鬼夜行』、柳田國男『妖怪談義』など水木しげるが所蔵し、参考にしてきた書籍や関連資料、妖怪文化人の系譜と著作などを展示します。

先人たちが築いてきた妖怪世界をリスペクトし、さらに豊かなものへと発展させた水木しげるの世界をお楽しみください。



塗り壁



べとべとさん

水木しげるの妖怪 百鬼夜行展

「お化けたちはこうして生まれた」

代表作『ゲゲゲの鬼太郎』をはじめ多くの妖怪作品を生み出し、現代の日本人に妖怪文化を定着させた漫画家・水木しげる(1922-2015)は、その後も長きにわたり妖怪ブームの担い手として活躍しました。



あかなめ



鳥山石燕『画図百鬼夜行』

1776年

水木しげる蔵

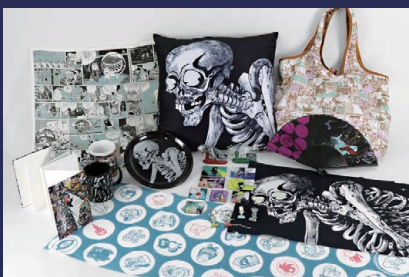
柳田國男『妖怪談義』

修道社1958年5版(初版1956年)

水木しげる蔵

グッズも充実!

ミュージアムショップでしか手に入らない展覧会オリジナルグッズなどを多数ご用意しています。



※数に限りのある商品もございますので、売り切れの際はご容赦ください。※画像はイメージです。実物はデザイン、仕様が一部異なる場合がございます。

妖怪カメラAR

がしどくろなど、様々な妖怪たちが出現!写真撮影をお楽しみください。

【遊び方】

ご自身のスマートフォンにXR観光体験アプリ「ストリートミュージアム®」

を右の二次元バーコードより事前にインストールいただくとスムーズに体験できます。

ダウンロードはこちら▶



妖怪フォトスポットで 写真を撮ろう!

プレゼント

館内に設置した「妖怪フォトスポット」で撮影した写真をSNSに投稿し、画面を総合受付で提示した方、各日先着100名様に展覧会オリジナル「妖怪シール」をプレゼントします。(要企画展当日入場券)

【美術館共通年間パスポートのご案内】茨城県立の美術館(近代美術館、天心記念五浦美術館、陶芸美術館)が主催するすべての展覧会で何回でもご利用いただける共通年間パスポート(一般3,550円/高校生2,370円/小中学生1,180円、購入日から1年間有効)を各美術館にて販売中。